



2020年3月期 第3四半期 連結決算説明資料

2020年1月31日

証券コード:6737

EIZO株式会社

注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“Q”および“F”を用いております。2020年3月期第3四半期累計は“19Q3累計”、第3四半期(3ヶ月)は“19Q3”、2020年3月期は“19F”となります。

市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、一般オフィス、ハイエンド・ホームユース
ヘルスケア (HC)	医用画像、診断用途、手術室用途
クリエイティブワーク (CW)	グラフィックス用途向け 出版・印刷・写真編集、映像制作
V&S (Vertical & Specific)	様々な環境下で使用可能な、多種多様な業種・分野向け 航空管制、船舶、監視、その他産業用途
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 恵比寿(えびす) TEL：076-275-4121

1. 2020年3月期第3四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2020年3月期第3四半期 決算概要

V&Sの販売が伸張、ヘルスケアは堅調 営業利益は前年同期並み

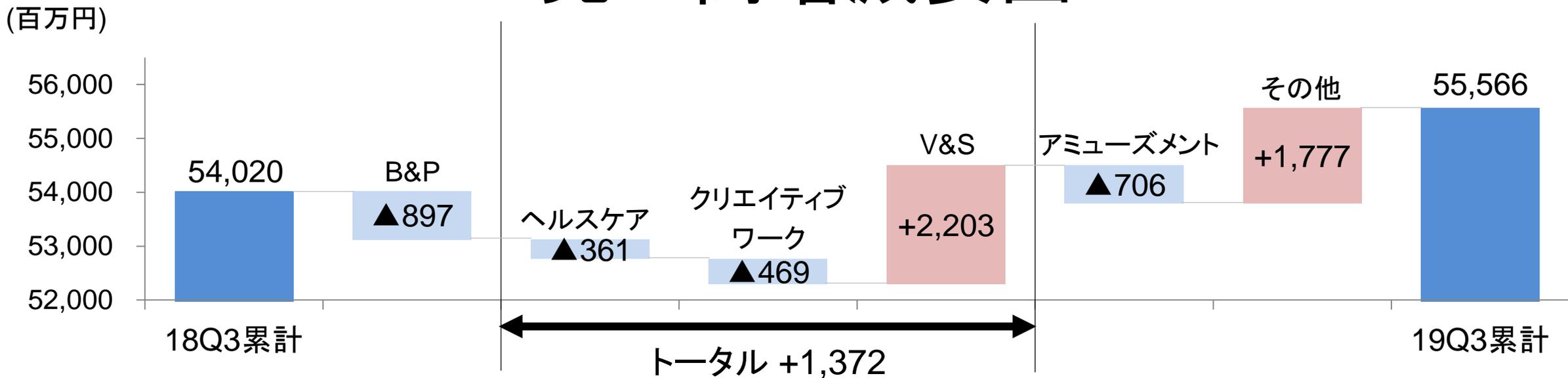
- B&P (Business & Plus)、クリエイティブワークは欧州で減収
- ヘルスケアは国内販売が好調。V&S (Vertical & Specific)の販売は国内外共に伸張
 - ヘルスケア： 引き続き診断用途、国内の手術室用途の販売についても好調
一方、低収益の他社製商品販売事業を18Q3に中止した影響により
売上高は前年同期並み
 - V&S： 国内外で販売伸張、特に海外で航空管制向けの販売が好調
- アミューズメントは、規則改正の影響が継続する中、新規則に対応した人気タイトル機種
のリリースを開始したものの、売上高は前年同期を下回る
- 売上高は増収に転じたが、ユーロ安による為替影響がマイナスに作用し、
営業利益は前年同期並み

連結損益計算書

(百万円)

	18Q3累計	19Q3累計	前年同期比
売上高	54,020	55,566	102.9%
売上総利益	17,917	17,993	100.4%
売上総利益率	33.2%	32.4%	▲0.8pt
販売費及び一般管理費	14,036	14,160	100.9%
営業利益	3,880	3,832	98.8%
営業利益率	7.2%	6.9%	▲0.3pt
経常利益	4,375	4,282	97.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,187	3,083	96.8%
為替レート:USD	111.15円	108.65円	▲2.50円
為替レート:EUR	129.48円	121.04円	▲8.44円

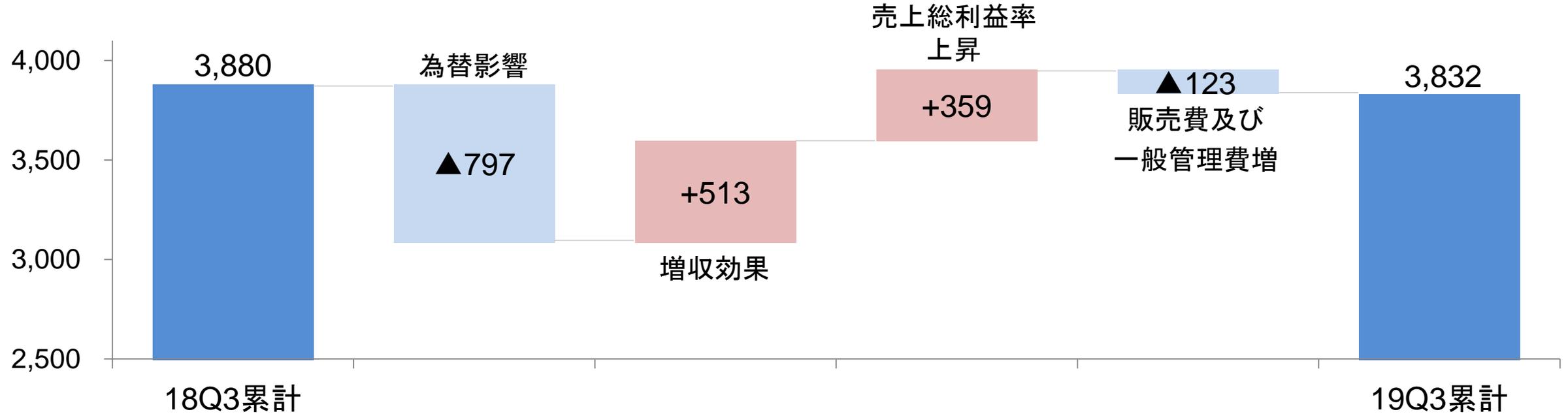
売上高増減要因



- B&P: 国内販売は堅調であったが、欧州での販売が減少
- ヘルスケア: 診断用途及び手術室向けソリューションの国内販売が好調
低収益の他社製商品販売事業を18Q3に中止した影響により、前年同期を下回る売上高
- クリエイティブワーク: 欧州を中心に販売が減少
- V&S: 航空管制用途や多種多様なニーズに対応したカスタマイズ製品の販売が好調
- アミューズメント: 引き続き規則改正の影響あり、前年同期を下回る
市場においては新規則機の入替えが徐々に進む
- その他: アミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が増加

営業利益増減要因

(百万円)

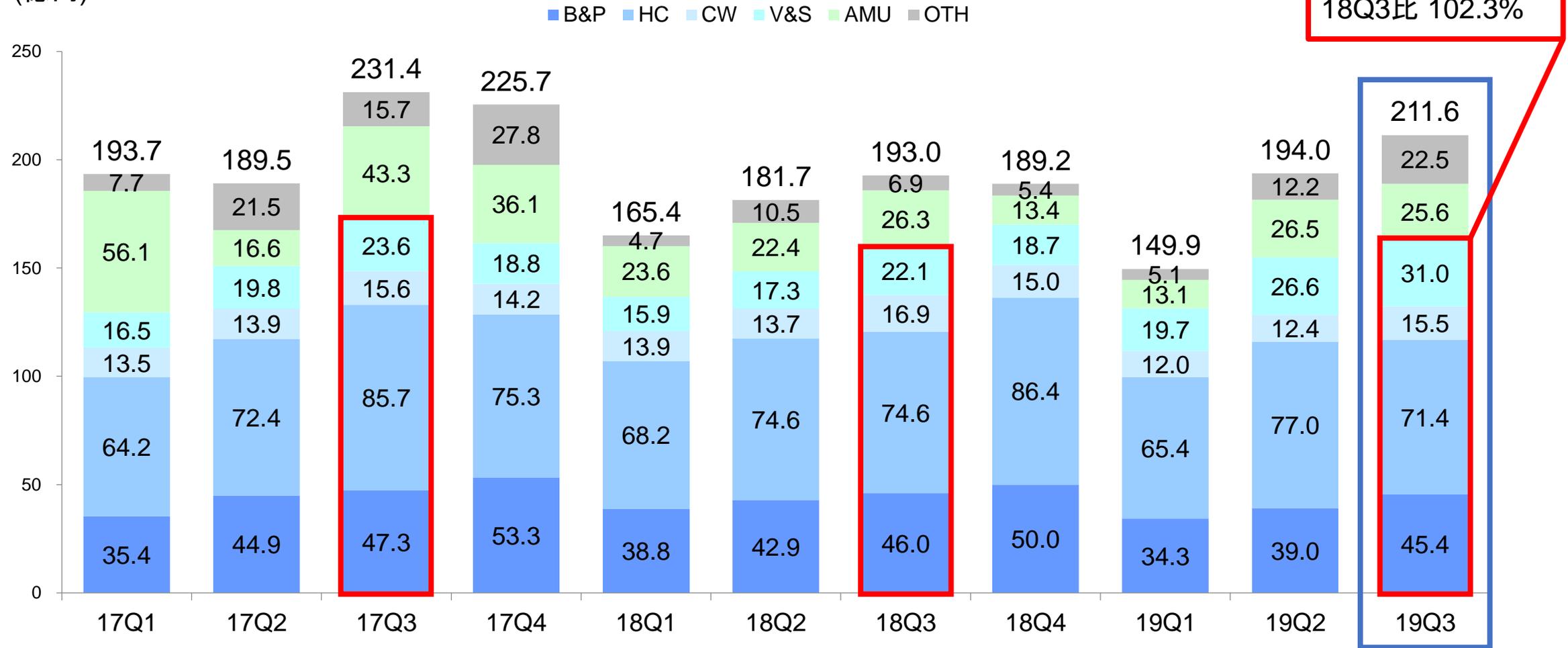


- 為替影響：対ユーロでの円高が進行
- 増収効果：V&Sの売上高が増加
- 売上総利益率の上昇：商品構成の変化による
- 販売費及び一般管理費：ドイツ子会社の新社屋移転に伴う一時費用の計上が増加した一方、その他の経常的な費用を適切にコントロールし、前年同期並みを維持

市場別売上高推移

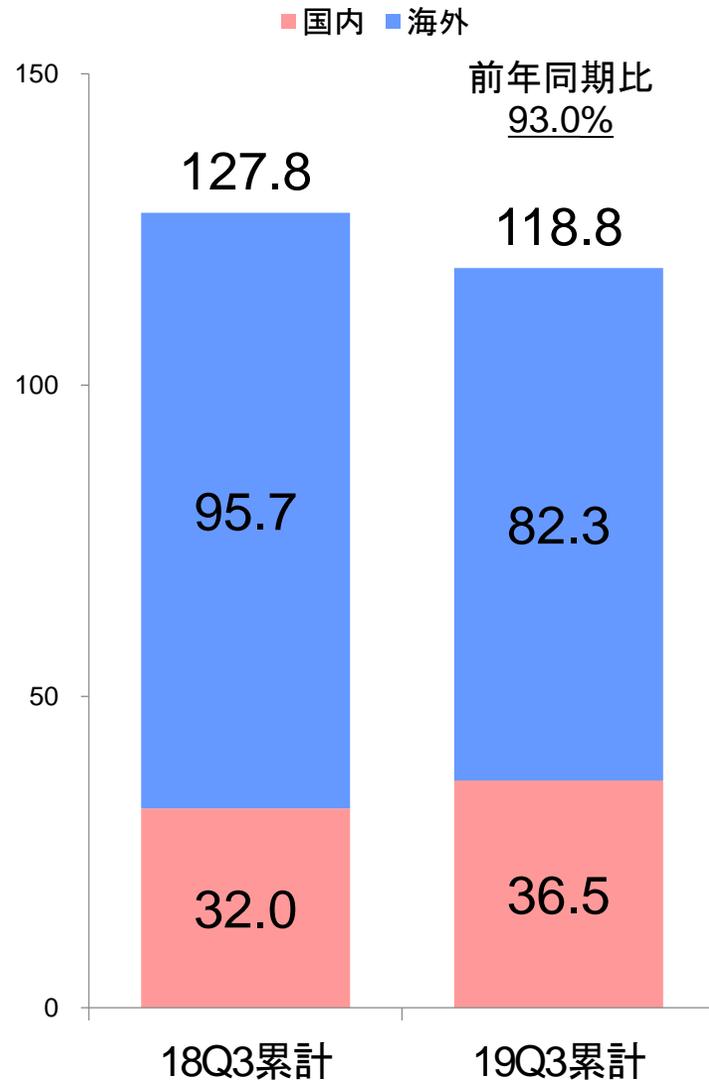
□ V&Sの販売が増加し、前年同期を上回る売上高

(億円)



市場別売上高：B&P (Business & Plus)

(億円)



海外

□ 欧州での販売が減少

国内

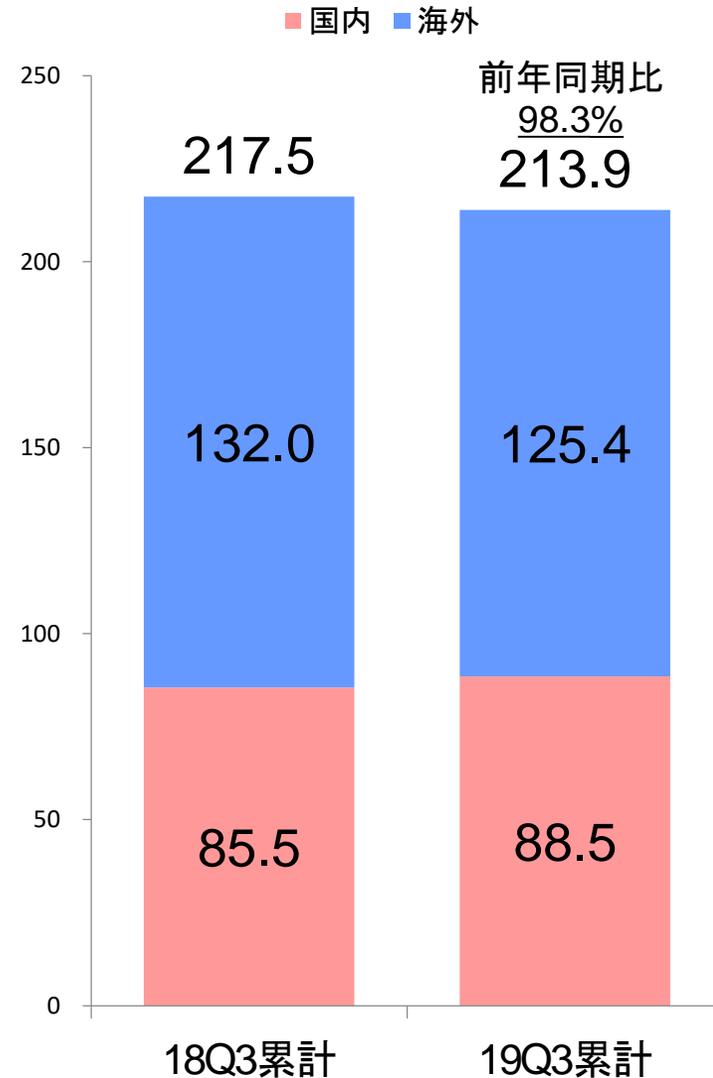
□ Windows10への入替えに伴う需要を取込む

□ 消費増税後の反動もなく、堅調な販売が継続



市場別売上高：ヘルスケア

(億円)



診断用途

- 北米、中東及びアジア地域での販売が好調
- 国内では販売堅調
一方、Q3において消費増税後の反動あり

手術室用途

- 欧州を中心に海外での販売が低調
- 国内では、映像記録・
配信システムソリューションの販売が伸張

内視鏡用途

- 欧州、北米での販売が減少

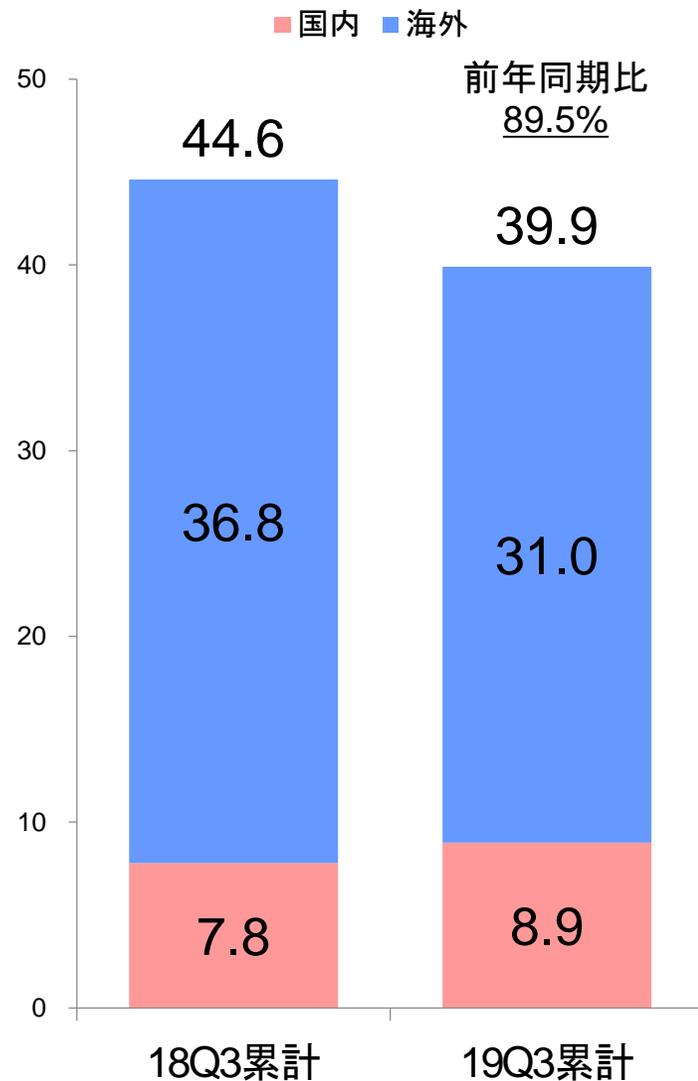
その他

- 国内営業で扱ってきた収益性の低い他社製商品販売事業を
18Q3より中止しており、前年同期比でのマイナス要因となる



市場別売上高:クリエイティブワーク

(億円)



映像制作分野

□ 国内外共にHDR対応モニターの販売が好調

静止画分野

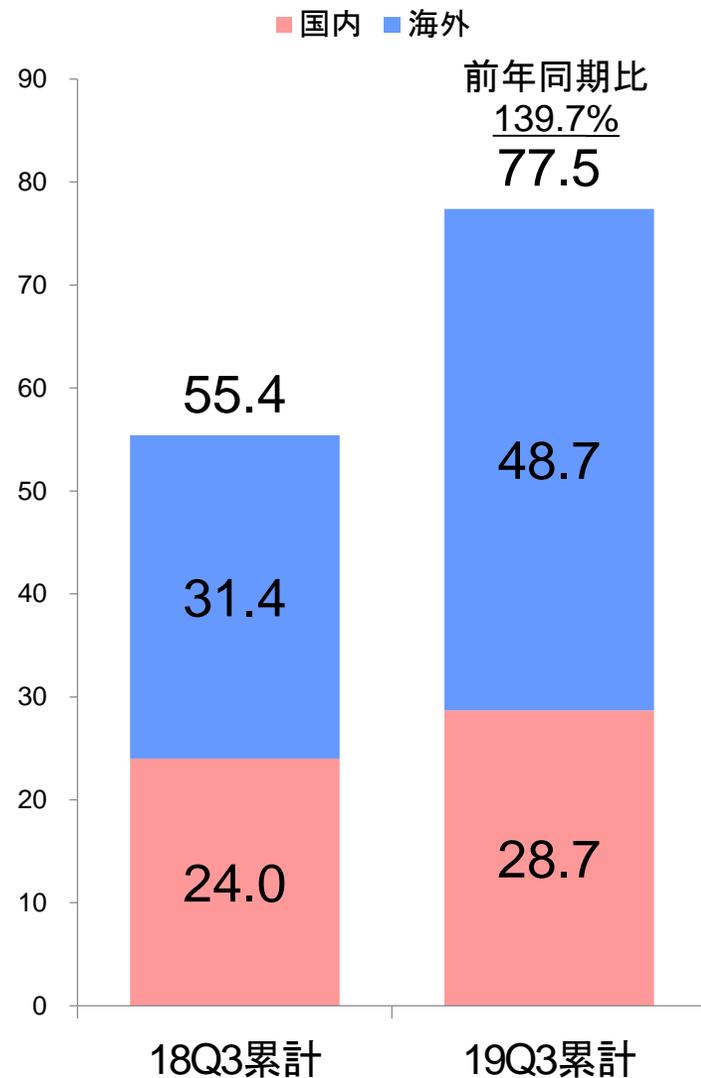
□ 欧州での販売が減少

□ 国内では、消費増税後の反動もなく、エントリーモデルを中心に販売が増加



市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)

(億円)



航空管制用途

- 好調な販売が継続
北米に加えて、中国でも販売増加

船舶用途

- 国内を中心に販売は堅調

セキュリティ・監視用途

- 国内販売が堅調だった一方、
海外での販売が低調であったことにより、売上高減少

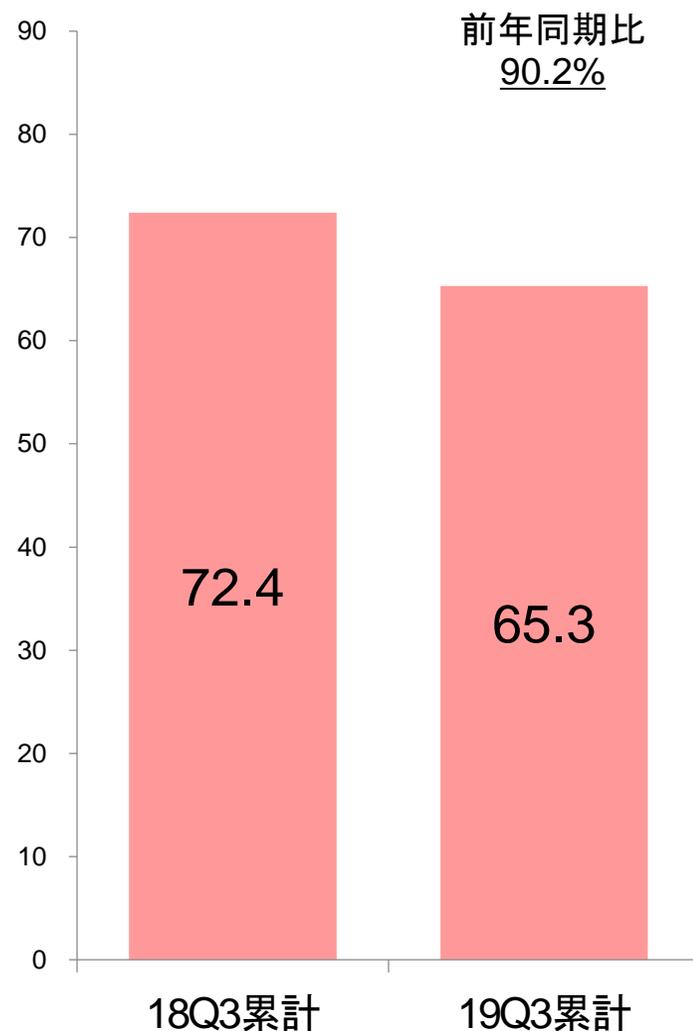
その他

- 多種多様なニーズに対応したカスタマイズ製品の販売が増加



市場別売上高: アミューズメント

(億円)



- 市場においては新規則機への入替えが徐々に進む
当社でもQ2より人気シリーズの新機種を販売
- 遊技人口の減少や規則改正の影響で市場は厳しい環境が継続し、
前年同期を下回る売上高
- 旧規則機の設置期限である2021年1月までに
入替需要を見込む



©BANDAI NAMCO Entertainment Inc. ©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

連結貸借対照表

(百万円)

	19年3月末	19年12月末	増減
流動資産	64,167	64,099	▲68
現預金	8,399	9,568	+1,169
売掛金	17,246	16,831	▲414
棚卸資産	28,377	28,689	+312
有形固定資産	14,321	16,675	+2,354
無形固定資産	3,219	2,769	▲449
投資その他の資産	39,715	46,036	+6,320
資産合計	121,423	129,581	+8,157
流動負債	15,673	15,928	+254
固定負債	10,826	13,263	+2,437
純資産	94,924	100,388	+5,464
負債純資産合計	121,423	129,581	+8,157

有形固定資産

ドイツ及びイギリス子会社の新社屋取得や
本社新製造ラインの稼動開始により増加

投資その他の資産

保有株式の時価評価額上昇により増加

固定負債

保有株式の時価評価額上昇に伴い、
繰延税金負債が増加

1. 2020年3月期第3四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2020年3月期 業績の見通し

(百万円)

	18F	19F計画		前期比	
売上高	72,944	75,000		102.8%	
売上総利益	23,755	24,500		103.1%	
売上総利益率	32.6%	32.7%		+0.1pt	
販売費及び一般管理費	18,385	19,000		103.3%	
営業利益	5,370	5,500		102.4%	
営業利益率	7.4%	7.3%		▲0.1pt	
経常利益	5,710	5,600		98.1%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,308	4,000		92.8%	
	18F	19F1	19F2計画	19F計画	前期比
為替レート:USD	110.93円	108.60円	110.00円	109.30円	▲1.63円
為替レート:EUR	128.45円	121.40円	120.00円	120.70円	▲7.75円
ROA	4.7%	-		-	
ROE	4.6%	-		-	

2019年10月31日公表値
から変更なし

□ 前回発表時より大きな変化なし

トピック

電子回路基板製造の基幹工場である EIZOエムエス(株)本社・羽咋工場(石川県羽咋市)(*)の増築に着工

(*) 当社製品の心臓部となる電子回路基板の90%以上を、高い品質で生産。

- 約26億円を投資し、
新工場棟の建設及び機械装置を増設
 - 生産能力増強・生産性向上
高品質や高付加価値が求められる
ヘルスケア及びV&S市場向け製品の
需要増加に対応

- 2021年1月の完成、稼働開始を予定



1. 2020年3月期第3四半期決算
2. 業績の見通し / 事業上のトピック
- 3. 参考資料**

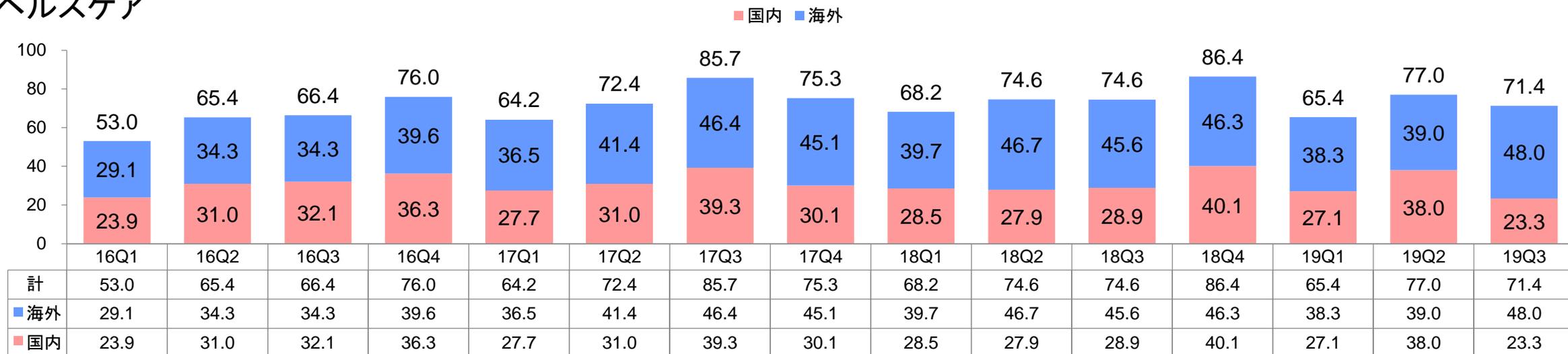
市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

B&P



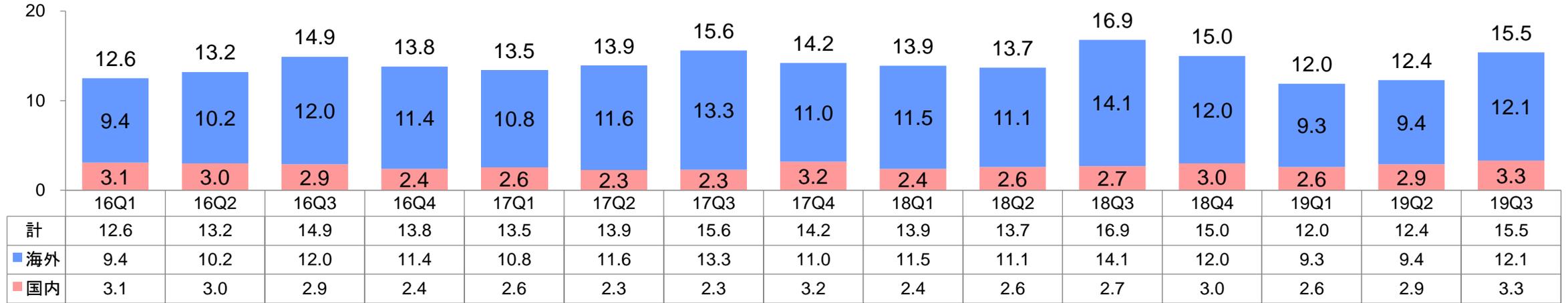
ヘルスケア



(億円) 市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

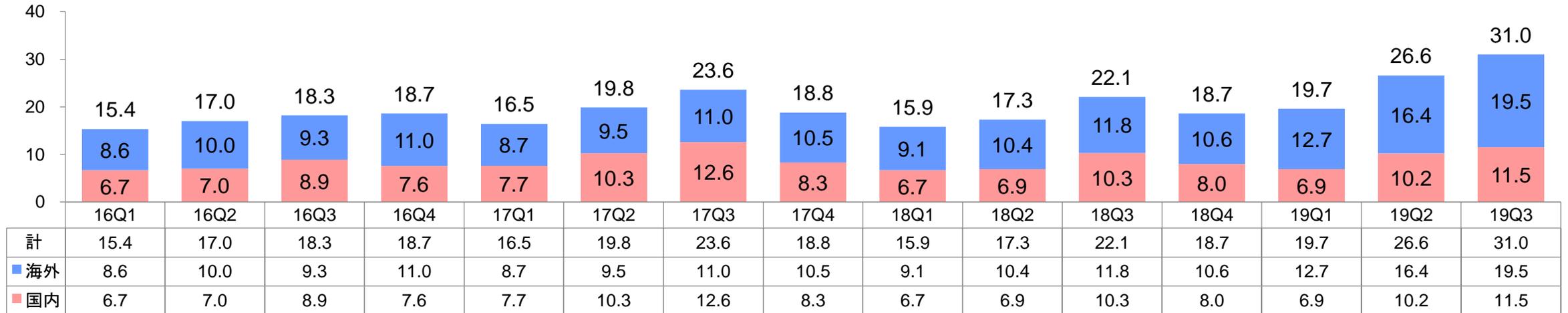
クリエイティブワーク

■ 国内 ■ 海外



V&S

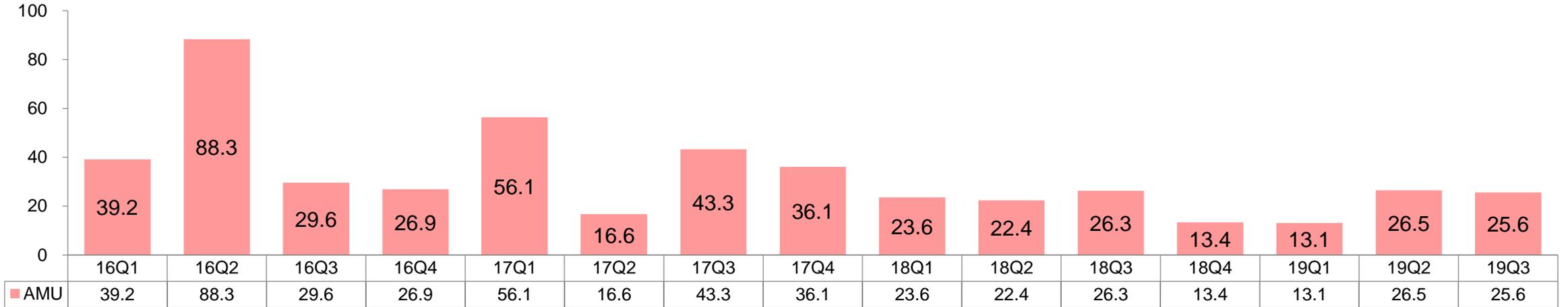
■ 国内 ■ 海外



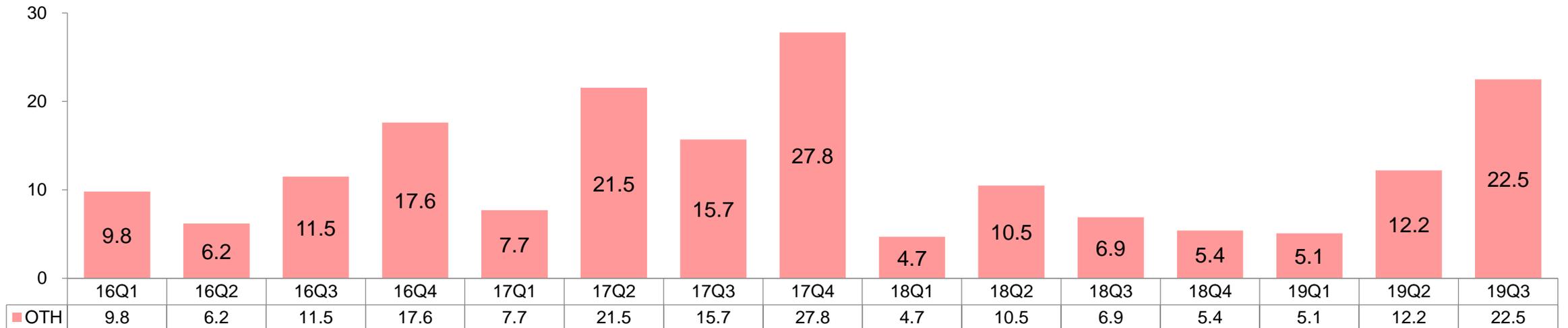
市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

アミューズメント

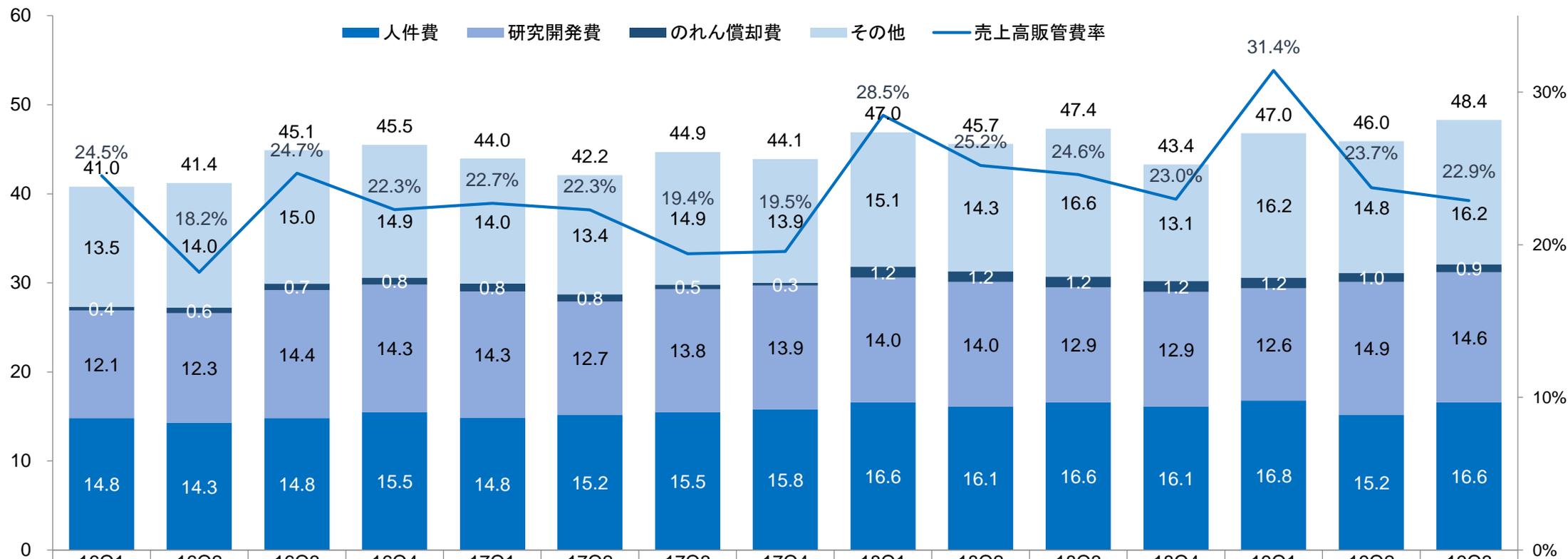


その他



販売費及び一般管理費推移

(億円)



計	41.0	41.4	45.1	45.5	44.0	42.2	44.9	44.1	47.0	45.7	47.4	43.4	47.0	46.0	48.4
その他	13.5	14.0	15.0	14.9	14.0	13.4	14.9	13.9	15.1	14.3	16.6	13.1	16.2	14.8	16.2
のれん償却費	0.4	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	0.5	0.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.0	0.9
研究開発費	12.1	12.3	14.4	14.3	14.3	12.7	13.8	13.9	14.0	14.0	12.9	12.9	12.6	14.9	14.6
人件費	14.8	14.3	14.8	15.5	14.8	15.2	15.5	15.8	16.6	16.1	16.6	16.1	16.8	15.2	16.6
売上高販管費率	24.5%	18.2%	24.7%	22.3%	22.7%	22.3%	19.4%	19.5%	28.5%	25.2%	24.6%	23.0%	31.4%	23.7%	22.9%



Visit us online
www.eizo.co.jp